

大阪・関西万博を訪問した各国・地域及び国際機関の要人一覧

大阪・関西万博（4月12日開会式（一般入場不可）、4月13日一般入場開始、10月13日閉会式）では、連日開催されたナショナルデー・スペシャルデーの記念行事に参加するため、各国・地域及び国際機関の要人が「博覧会賓客」として会場を訪問しました。そのほかにも、多くの外国要人が会場を訪れました。以下は、大阪・関西万博を訪問した各国・地域及び国際機関の主な要人一覧です。（※オレンジ色は博覧会賓客で、肩書はすべて当時のもの）

1 大阪・関西万博期間中に万博会場を訪問した元首・首脳級：計79か国・2機関（91人）

アジア	11か国（11人）
インドネシア	プラボウォ・スビアント大統領
カンボジア	ソック・チェンダ・サオピア副首相
シンガポール	ガン・キムヨン副首相
スリランカ	アヌラ・クマラ・ディサナヤケ大統領
タイ	スリヤ・ジュンルンルアンキット副首相兼運輸相
中国	何立峰 ^{かりつぽう} 国务院副総理
東ティモール	ジョゼ・ラモス＝ホルタ大統領
フィリピン	フェルディナンド・マルコス大統領
ベトナム	レー・タイン・ロン副首相
マレーシア	ファディラ・ユソフ副首相兼エネルギー移行・水変革相
モンゴル	トグミド・ドルジハンド副首相
大洋州	6か国（7人）
オーストラリア	サマンサ・モスティン連邦総督
トンガ	トゥポウトア・ウルカララ皇太子・外相兼国防相
パプアニューギニア	ジェームス・マラペ首相
パラオ	スランゲル・S・ウィップス大統領
フィジー	マノア・カミカミザ副首相
ミクロネシア連邦	ウエズリー・W・シミナ大統領 アレン・B・パリク副大統領
中南米	11か国（11人）
キューバ	エドゥアルド・マルティネス・ディアス副首相
グアテマラ	セサル・ベルナルド・アレバロ・デ・レオン大統領
コロンビア	グスタボ・フランシスコ・ペトロ・ウレゴ大統領
セントルシア	アーネスト・ヒレイヤー副首相兼観光・投資・創造産業・文化・情報相
チリ	ガブリエル・ボリッチ・フォント大統領
ハイチ	アントニー・フランク・ローラン・サン＝シル暫定大統領評議会議長
パナマ	ホセ・ラウル・ムリーノ・キンテロ大統領
パラグアイ	サンティアゴ・ペニャ・パラシオス大統領
ベリーズ	ジョン・アントニオ・プリセーニョ首相
ペルー	ディナ・エルシリア・ポルアルテ・セガラ大統領
ボリビア	ダビッド・チョクワンカ・セスペデス副大統領
欧州	28か国・1機関（36人）
アイスランド	ハトラ・トーマスドッティル大統領
アイルランド	ミホル・マーティン首相
イタリア	マッテオ・サルヴィーニ副首相兼インフラ・運輸相
ウクライナ	タラス・カチカ副首相
オーストリア	アレクサンダー・ファン・デア・ベレン大統領

オランダ	ウィレム・アレクサンダー国王 ディック・スホーフ首相
クロアチア	アンドレイ・ブレンコビッチ首相
コンボ	ヴィヨサ・オスマニ・サドリウ大統領
サンマリノ	デニーズ・ブロンゼッティ執政 イタロ・リーギ執政
スウェーデン	カール16世グスタフ国王 ヴィクトリア皇太子
スロバキア	ペテル・ペレグリニ大統領
セルビア	アレクサンダル・ブチッチ大統領 シニシャ・マーリ第一副首相兼財務相
チェコ	ペトル・パヴェル大統領
デンマーク	フレデリック10世国王
ドイツ	フランク＝ヴァルター・シュタインマイヤー大統領
パチカン	ピエトロ・パロリン国務長官
ハンガリー	シュヨク・タマーシュ大統領
フィンランド	アレクサンデル・ストゥップ大統領
ブルガリア	ルメン・ラデフ大統領
ベルギー	ダヴィッド・クラランヴァル副首相兼雇用・経済・農業相
ポーランド	クシシュトフ・ガフコフスキ副首相兼デジタル化相
ポルトガル	ルイス・モンテネグロ首相
モナコ	アルベール2世公
モルドバ	ドリン・レチェアン首相
モンテネグロ	ミロイコ・スパイッチ首相
ラトビア	エドガルス・リンケービッチ大統領
リトアニア	ギターナス・ナウセーダ大統領
ルクセンブルク	アンリ大公 ギヨーム皇太子 リュック・フリーデン首相
欧州連合 (EU)	ウァズラ・フォン・デア・ライエン欧州委員会委員長 アントニオ・コスタ欧州理事会議長
中央アジア・コーカサス諸国	4か国 (4人)
アルメニア	ニコル・パシニャン首相
キルギス	エディル・バイサロフ内閣副議長
タジキスタン	ホキム・ホリクゾダ第一副首相
トルクメニスタン	セルダル・ベルディムハメドフ大統領
中東	4か国 (5人)
アラブ首長国連邦	ハーリド・ビン・ムハンマド・ビン・ザーイド・アブダビ皇太子 ムハンマド・ビン・ラーシド・アール・マクトゥーム副大統領兼首相
クウェート	サバーハ・ハーリド皇太子
バーレーン	サルマン・ビン・ハマド・アール・ハリーフア皇太子・首相
ヨルダン	アル・フセイン・ビン・アブドラー2世皇太子
アフリカ	15か国 (16人)
アルジェリア	ナディール・ラルバウィ首相
ウガンダ	ロピナ・ナバンジャ首相兼首席院内総務
エスワティニ	ラッセル・ミソ・ドラミニ首相
ガボン	ユージュ・アレクサンドル・パロ・シャンブリエ副大統領
ギニア	アマドゥ・ウリ・バー暫定政府首相
ギニアビサウ	ウマロ・シソコ・エンバロ大統領
コンゴ民主共和国	ジュディット・スミヌワ・トゥルカ首相

ジンバブエ	エマソン・ムナンガグワ大統領 ケンボ・キャンベル・ドゥギシ・モハディ副大統領
赤道ギニア	テオドロ・ングマ・オビアン・マンゲ副大統領
セネガル	バシル・ジョマイ・ジャハール・ファイ大統領
タンザニア	マジャリワ・カシム・マジャリワ首相
ベナン	マリアム・チャビ・タラタ副大統領
マリ	アブドゥライ・マイガ首相兼国土管理・地方分権化相
モザンビーク	マリア・ベンビンダ・デルフィーナ・レヴィ首相
レソト	レツィエ3世国王
国際機関	1機関(1人)
国連	アントニオ・グテーレス事務総長

(注1) 国家元首・首脳級には、国王・大公、皇太子、大統領、副大統領、首相、副首相、国連事務総長、欧州委員会委員長、欧州理事会議長、サンマリノの執政、オーストラリアの連邦総督、ハイチの暫定大統領評議会議長、パチカンの國務長官、中国の國務院副総理、キルギスの内閣副議長が該当

(注2) 副首相と閣僚を兼任し、かつ外相を兼任しない場合には、首脳級として本リストに掲載、副首相と外相を兼任の場合には、本リストではなく2の外相級リストに掲載

2 大阪・関西万博期間中に万博会場を訪問した外相級：計47か国・3機関(51人)

アジア	2か国・1機関(3人)
インドネシア	スギオノ外相
スリランカ	ウィジタ・ヘーラット外相
東南アジア諸国連合 (ASEAN)	カオ・キムホン事務総長
大洋州	2か国(2人)
ソロモン諸島	ピーター・シャネル・アゴヴァカ外務・貿易相
ミクロネシア連邦	ローリン・S・ロバート外相
中南米	12か国(13人)
アンティグア・バーブーダ	エバリー・ポール・チェット・グリーン外務・貿易・バーブーダ島問題相
グアテマラ	カルロス・ラミロ・マルティネス・アルバラード外相
グレナダ	ジョセフ・アンドール外務・貿易・輸出開発相
コロンビア	ラウラ・カミラ・サラビア・トーレス外相 ロサ・ジョランダ・ビジャビセンシオ・マピ外相
ジャマイカ	カミナ・ジョンソン＝スミス外務・貿易相
セントクリストファー・ネイビス	デンジル・ダグラス外相兼国際貿易・産業・商業・消費者相兼経済開発・投資相
チリ	アルベルト・レオ・パン・クラベレン・ストルク外相
トリニダード・トバゴ	ショーン・ソバース外務・カリコム担当相
パナマ	ハビエル・エドゥアルド・マルティネス＝アチャ・バスケス外相
パラグアイ	ルベン・ダリオ・ラミレス・レスカノ外相
ペルー	エルメル・ホセ・ヘルマン・ゴンサロ・シアレル・サルセド外相
ホンジュラス	ハビエル・エフライン・ブ・ソト外務・国際協力相
欧州	19か国・1機関(20人)
イタリア	アントニオ・タヤニ副首相兼外務・国際協力相
ウクライナ	アンドリー・シビハ外相
オランダ	レイネッテ・クレーファー外国貿易・開発援助相
北マケドニア	ティムチョ・ムツンスキ外務・貿易相
クロアチア	ゴルダン・グルリッチ＝ラドマン外務・欧州相
スイス	イニャツィオ・カシス外相
スロベニア	ターニャ・ファヨン副首相兼外務欧州相
セルビア	マルコ・ジューリッチ外相
チェコ	ヤン・リパフスキー外相
デンマーク	ラーズ・ルッケ・ラスムセン外相
ドイツ	ヨハン・ヴァーデフル外相

ノルウェー	エスペン・バット・アイデ外相
ハンガリー	シーヤールトー・ペーテル外務貿易相
ベルギー	マキシム・プレヴォ副首相兼外務・欧州問題・開発協力相
ポルトガル	パウロ・ランジェル外相
マルタ	イアン・ボージュ副首相兼外務・観光相
モナコ	イザベル・ペロ＝アマデイ国務相代行兼対外関係・協力相
ラトビア	パイバ・ブラジェ外相
ルクセンブルク	グザヴィエ・ベッテル副首相兼外務・対外通商相
EU	カヤ・カッラス欧州連合外務・安全保障政策上級代表兼欧州委員会副委員長
中央アジア・コーカサス諸国	2か国(2人)
アルメニア	アララト・ミルヅヤン外相
トルクメニスタン	ラシッド・メレドフ副首相兼外相
中東	3か国・1機関(4人)
イスラエル	ギデオンの・サアル外相
クウェート	アブドゥッラー・アリー・アル・ヤフヤ外相
バーレーン	アブドゥルラティーフ・ビン・ラーシド・アル・ザヤーニ外相
湾岸協力理事会 (GCC)	ジャーセム・アル・ブダイウィ事務総長
アフリカ	7か国(7人)
ジンバブエ	アモン・ムルウィラ外務・国際貿易相
セネガル	ヤシン・ファル・アフリカ統合・外相
タンザニア	マフムド・タビト・コンボ外務・東アフリカ協力相
モーリシャス	ダナンジェイ・ラムフル外務・地域統合・国際貿易相
リベリア	サラ・ベインロー・ニャンティ外相
ルワンダ	オリビエ・ンドゥフンギレ外務・国際協力相
レソト	レジョネ・ムポチョワナ外務・国際関係相

(注1) 外相級には、外相、EU外務・安全保障政策上級代表、ASEAN事務総長、GCC事務総長が該当

(注2) 副首相と閣僚を兼任し、かつ外相を兼任しない場合には、1の元首・首脳級リストに掲載、副首相と外相を兼任の場合には、本リストに掲載

3 大阪・関西万博期間中に万博会場を訪問した国際機関の長：計11機関(11人)

アジア欧州財団 (ASEF)	ベアタ・ストチンスカ事務局長
イーター (ITER) 機構	ピエトロ・バラバスキ機構長
国際科学技術センター (ISTC)	カリーナ・アンゲリエバ事務局長
国際赤十字・赤新月社連盟 (IFRC)	ケイト・フォーブス会長
国際電気標準会議 (IEC)	ジョー・コップス会長
国際標準化機構 (ISO)	チョ・ソンファン会長
国連大学 (UNU)	チリツィ・マルワラ学長
国連防災機関 (UNDRR)	カマル・キショー機関長兼国連事務総長特別代表 (防災担当)
世界知的所有権機関 (WIPO)	ダレン・タン事務局長
博覧会国際事務局 (BIE)	ディミトリ・ケルケンツェス事務局長
仏語圏国際機関 (OIF)	ルイーゼ・ムシキワボ事務総長

(注1) 国連、ASEAN、EU及びGCCについては、1の元首・首脳級リスト又は2の外相級リストに掲載

4 元首・首脳級、外相級、国際機関の長以外の博覧会賓客：計76か国・地域及び3機関(79人)

アジア	12か国・1機関(13人)
インド	プラディープ・シン・カロラ貿易振興機構会長
インドネシア	プラディクノ人材育成・文化担当調整相
韓国	^{アンドクン} 安徳根産業通商資源部長官
シンガポール	リー・シェンロン上級相
ネパール	ラム・プラサド・ギミレ産業・商業・供給省次官
パキスタン	ハルーン・アクタル・カーン産業・生産担当首相特別補佐官

バングラデシュ	シェイク・ボシール・ウッディン商業・繊維・ジュート・民間航空・観光担当顧問
フィリピン	クリスティーナ・フラスコ観光相
ブータン	ナムギャル・ドルジ商工・雇用相
ブルネイ	メイ・ファエザ財務経済省次官
マレーシア	シャムスル・アズリ・アブ・パカル官房長官
ラオス	カムチェーン・ヴォンポーシー首相府付相
ASEAN	サットヴィンダー・シン事務次長
大洋州	5か国(5人)
サモア	ファアラヴァアウ・ペリナ・ジャックリーン・シラ・ツアラウレイ駐日大使
ツバル	サイモン・コフェ運輸・エネルギー・通信・イノベーション相
ナウル	ラス・ジョセフ・クン外務・貿易副相
バヌアツ	マルセリーノ・ピピテ貿易・商業省第一政策顧問
マーシャル諸島	ジェス・ガスパー Jr.文化・内務相
北米	2か国(2人)
カナダ	イアン・マッケイ駐日大使
米国	スコット・ベッセント財務長官
中南米	8か国(8人)
ウルグアイ	ルイス・アルフレド・フラッティ・シルベイラ農牧水産相
ガイアナ	オニージ・ウォルロンド観光・産業・商業相
コロンビア	グスタボ・マカナキ・コルドバ駐日大使
スリナム	マルシアーノ・ダサイ区画計画・環境相
セントビンセント及び グレナディーン諸島	アンドレア・ボウマン駐日大使
ドミニカ共和国	ホセ・イグナシオ・パリサ大統領府相
バルバドス	ケイ・マコーニー経済・投資相
ブラジル	ジョルジェ・ヴィアナ貿易投資振興庁長官
欧州	10か国・1機関(11人)
アイルランド	マーティン・ヘイドン農業・食糧・海洋相
イタリア	アレッサンドロ・ジューリ文化相
英国	リサ・ナンディ文化・メディア・スポーツ相
スペイン	ジョルディ・エレウ産業・観光相
スロベニア	マティヤシュ・ハーン経済・観光・スポーツ相
フランス	ロラン・サン＝マルタン欧州・外務相付対外貿易・在外仏人担当相
ポーランド	モニカ・ヴィエリホフスカ下院副議長
ポルトガル	ダリラ・ロドリゲス文化相
リトアニア	ライモナス・ルディース官房長官
ルーマニア	ミルチャ・アブルデアン上院議長
EU	マレシュ・シェフチョピチ欧州委員会貿易・経済安全保障担当兼機関間関係・透明性担当委員
中央アジア・コーカサス諸国	3か国(3人)
アゼルバイジャン	アナル・アラクバロフ大統領補佐官
ウズベキスタン	ガヤネ・ウメロヴァ大統領府創造的経済・観光局長
カザフスタン	アルマン・シャッカリエフ貿易・統合相
中東	7か国・地域(7人)
イエメン	ムハンマド・アシュワル商工相
オマーン	ビルアラブ・ビン・ハイサム・アール・サイード王子
カタール	アブドルラフマン・アール・サーニ文化相
クウェート	サーレム・ファハド・ワトヤーン情報省管理・会計担当次官補
サウジアラビア	ハーリド・ビン・アブドルアジーズ・アル・ファーレフ投資相
トルコ	オメル・ボラット貿易相
パレスチナ	ムハンマド・アル・アムール国民経済相

アフリカ	29か国 (29人)
アンゴラ	マリア・ド・ロザリオ・ブラガンサ大統領府社会分野担当相
エジプト	ハッサン・エルハティーブ投資・貿易相
エチオピア	デワノ・カディル外務省中東・アジア・大洋州局長
ガーナ	エリザベス・オフォス＝アジャレ貿易・産業・アグリビジネス相
カーボベルデ	ジョルジュ・サントシュ海洋相
カメルーン	リュック・マグロワール・ンバルガ・アタンガナ商業相
ガンビア	パプカール・ウスミラ・ジェフ通商・産業・地方統合・雇用相
ケニア	リー・キニャンジュイ投資・貿易・産業長官
コートジボワール	スレイマン・ディアラスバ商業・産業相
コモロ	ムストファ・ハッサニ・モハメド経済・産業・投資相
サントメ・プリンシペ	ニルダ・ボルジス・ダ・マタ環境・青年・持続可能な観光相
ザンビア	ロドニー・マリンディ・シクンバ観光相
ジブチ	モハメド・ワルサマ・ディリエ商業・観光相
スーダン	マハーシン・アリー・ヤクープ・ノゾル産業・貿易相
セーシェル	ジャン＝フランソワ・フェラーリ首席大臣兼漁業・ブルーエコノミー相
ソマリア	イサック・モハムッド・ムルサル外務・国際協力副相
チャド	アフマト・ンボドゥ・マハマト経済・社会・文化・環境評議会議長
中央アフリカ	ティエリー・パトリック・アコロザ貿易・産業担当相
チュニジア	サミール・アブデルハフィーズ経済・計画相
トーゴ	ローズ・カイ・ミヴェドール・サンビアニ商業・手工業・地方消費相
ナイジェリア	ヌラ・アッバ・リミ産業・貿易・投資省事務次官
ブルキナファソ	ザカリヤ・グイエングニ産業・商業・手工業省官房長
ブルンジ	マリ・シャンタル・ニジンベレ商業・交通・産業・観光相
ベナン	ババロラ・ジャン＝ミシェル・エルベ・アビンボラ観光・文化・芸術相
マダガスカル	ラサオナ・ンドリアナイナ・ノメナ・パビリオンディレクター
マラウイ	ヴィトゥンビコ・オージアンズ・ザサムラ・ムンバ貿易・産業相
南スーダン	ナディア・アロップ・ドゥディ・マヨム文化・博物館・文化財相
モーリタニア	アマドゥ・エルハージュ・ガイ商業・観光省次官
ルワンダ	ブルデンス・セバヒジ貿易・産業相
国際機関	1機関 (1人)
国際赤十字・赤新月運動	メルセデス・バベ・ロメロ常置委員会委員長